

ネットワークボード

ぱれっとを長年にわたり支援していただいている『ぱれっと親の会』では、総会の開催に合わせてチャリティチケット「ぱれチケ」の大抽選会を開催する予定です。一枚500円で購入していただいた抽選券を、お名前を書いて投票していただくと豪華賞品のあたるチャンス！ここだけの話ですが、賞品のごく一部をご紹介します。

- ◆東京ディズニーリゾートペアパスポート
- ◆TOHO シネマズ全国共通映画鑑賞券
(映画鑑賞券は総会当日に会場でチケットを購入した方のみ当たります！)
- ◆THE 韓国セット
- ◆商品券 10,000円～多数
- ◆鎌倉ハムギフト
- ◆キャリーバック◆ミニコンポ
- ◆デジカメ・・・などなど。

好評発売中です！(編集部)

ぱれチケ 2019

ぱれっとチャリティチケット
大抽選会

- ▶一枚500円です。お一人様何枚でも購入可能です。ご購入
- ▶品物の指定はご遠慮ください。
- ▶抽選は5月25日(土)の総会当日になります。当選者には抽選会事務局よりお電話にてご連絡します。当選の発表はお電話での連絡をもって替えさせていただきます。
- ※今回の収益は「モンゴル訪問、研修プロジェクト」の寄付金となります。

ご購入希望の方は

TEL.03-5766-7302 南山まで



編集後記



やはり、新年号(元号)について触れておかないといけませんね。

まずは元号について。過去に元号は平成からさかのぼって247個あり、みなさん、一度は社会科で勉強した飛鳥時代の「大化の改新」以降に元号は登場しています。最初の元号は「大化」です。海外からの反応を見ると、元号を使っているのは唯一日本だけのようです。西暦に統一した方がいいという意見もありますが、1979年の元号法案が成立以降、政令で元号が定められるようになりました。この法律、たった2条から成り立っていることをご存じでしたか？日本は法治国家。お時間のある時にこの条文をご覧くださいと、なるほど、元号は今後も続いていくのだと納得感があります。法律が変われば元号の捉え方も変わるのでしょうが、それを変えるエネルギーは並大抵ではないように思います。個人的には、元号の存在は、その時代を生きてきたという実感と時代背景が描写されていいと思います。「令和」。みなさんにとってどのような時代になるのでしょうか。(そうま)